

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成22年3月18日(2010.3.18)

【公表番号】特表2009-525172(P2009-525172A)

【公表日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-027

【出願番号】特願2008-552905(P2008-552905)

【国際特許分類】

B 08 B 7/00 (2006.01)

A 61 L 2/16 (2006.01)

B 24 C 1/00 (2006.01)

C 01 B 31/22 (2006.01)

【F I】

B 08 B 7/00

A 61 L 2/16 Z

B 24 C 1/00 A

C 01 B 31/22

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月29日(2010.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) i) 固体二酸化炭素；

i i) 1つ以上の添加物；および

i i i) 固体二酸化炭素中に1つ以上の添加物を懸濁させるためのキャリア化学品を含むペレットを用意すること；

b) 加圧ガス流を用意すること；

c) ペレットと加圧ガスを合体して、ペレットを加速すること；および

d) 標的品目の表面を加速されたペレットに暴露することを含んでなる、標的品目の表面を処理する方法。

【請求項2】

1つ以上の添加物が抗菌化合物、消毒剤、界面活性剤、洗浄剤、着臭剤、およびこれらの組み合わせ物の少なくとも1つから選択される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

1つ以上の添加物が抗菌化合物である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

抗菌化合物がラウリンアルギネート(lauric arginate)、天然乳酸、アスコルビン酸、安息香酸、乳酸塩、ラクチトール(lactitol)、グルコン酸塩、乳酸アンモニウム、乳酸カリウム、乳酸ナトリウム、乳酸ナトリウム粉末、ナトリウムジアセテート、メチルパラベン、亜硝酸カリウム、硝酸カリウム、プロピオン酸塩、ソルビン酸塩、安息香酸塩、およびこれらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

1つ以上の添加物が消毒剤である、請求項2に記載の方法。

**【請求項 6】**

消毒剤がペルオキシド、ギ酸、過ギ酸、過酸素化合物、過酢酸、過グルタル酸、過安息香酸、およびこれらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 5 に記載の方法。

**【請求項 7】**

キャリア化学品がエタノール、プロピレングリコール、および d - リモネンと、これらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 8】**

a ) i ) 抗菌化合物、消毒剤、洗浄剤、界面活性剤、着臭剤、およびこれらの組み合わせ物の少なくとも 1 つから選択される 1 つ以上の添加物

並びに

i i i ) 固体二酸化炭素中に 1 つ以上の添加物を懸濁させるためのキャリア化学品を更に含む固体二酸化炭素ペレットを用意すること；

b ) 加圧ガス流を用意すること；

c ) ペレットと加圧ガスを合体して、ペレットを加速すること；および

d ) 標的品目の表面を加速されたペレットに暴露すること  
を含んでなる、標的品目の表面を処理する方法。

**【請求項 9】**

1 つ以上の添加物が抗菌化合物である、請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 10】**

抗菌化合物がラウリンアルギネート、天然乳酸、アスコルビン酸、安息香酸、乳酸塩、ラクチトール、グルコン酸塩、乳酸アンモニウム、乳酸カリウム、乳酸ナトリウム、乳酸ナトリウム粉末、ナトリウムジアセテート、メチルパラベン、亜硝酸カリウム、硝酸カリウム、プロピオン酸塩、ソルビン酸塩、安息香酸塩、およびこれらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 9 に記載の方法。

**【請求項 11】**

1 つ以上の添加物が消毒剤である、請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 12】**

消毒剤がペルオキシド、ギ酸、過ギ酸、過酸素化合物、過酢酸、過グルタル酸、過安息香酸、およびこれらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 11 に記載の方法

。

**【請求項 13】**

キャリア化学品がエタノール、プロピレングリコール、および d - リモネンと、これらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 14】**

a ) ドライアイス；

b ) ドライアイスプラスチック標的品目の表面上に放出可能であり、清浄化機能、滅菌機能、消毒機能、抗菌機能、およびヒトにおける嗅覚応答の少なくとも 1 つを行うように選択される 1 つ以上の添加物；および

c ) 固体二酸化炭素中に 1 つ以上の添加物を懸濁させるためのキャリア化学品を含んでなる、ドライアイスプラスチック標的品目の表面を処理するためのペレット。

**【請求項 15】**

1 つ以上の添加物が抗菌化合物、消毒剤、界面活性剤、洗浄剤、着臭剤、およびこれらの組み合わせ物の少なくとも 1 つから選択される、請求項 14 に記載のペレット。

**【請求項 16】**

1 つ以上の添加物が抗菌化合物である、請求項 15 に記載のペレット。

**【請求項 17】**

抗菌化合物がラウリンアルギネート、天然乳酸、アスコルビン酸、安息香酸、乳酸塩、ラクチトール、グルコン酸塩、乳酸アンモニウム、乳酸カリウム、乳酸ナトリウム、乳酸ナトリウム粉末、ナトリウムジアセテート、メチルパラベン、亜硝酸カリウム、硝酸カリウム、プロピオン酸塩、ソルビン酸塩、安息香酸塩、およびこれらの組み合わせ物からな

る群から選択される、請求項 1 6 に記載のペレット。

**【請求項 1 8】**

1 つ以上の添加物が消毒剤である、請求項 1 5 に記載のペレット。

**【請求項 1 9】**

消毒剤がペルオキシド、ギ酸、過ギ酸、過酸素化合物、過酢酸、過グルタル酸、過安息香酸、およびこれらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 1 8 に記載のペレット。

**【請求項 2 0】**

キャリア化学品がエタノール、プロピレングリコール、およびd - リモネンと、これらの組み合わせ物からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載のペレット。